

しおがまの 活気・元気

「島を支えていく次世代として」

海苔養殖業 庄子 武さん

今年3月に地域おこし協力隊を卒業。友達を島に呼び、バーベキューや釣りをして過ごす日もあるそうです。「今年の桂島海水浴場では、番屋の出店もあるので、ぜひ来てみてください」と教えてくれました。



“漁師の先生”
鈴木 進さん



作った海苔が全国に
出荷されます



海苔づくりの
最初の作業

「地域おこし協力隊制度」：浦戸諸島を含む市内で、地域力の維持・強化を図る担い手になってくれる人材を市が支える制度
「桂島松崎神社 秋まつり」：御神輿を担ぎ海に入るお祭り

仕事終わりに「今日はどこ行くの?」「買い物だよ」とのどかな島のおじいちゃんと孫のような会話で聞こえる浦戸諸島。「桂島で仕事を始めた頃は緊張していましたが、島の方々歓迎してくださり、今では、本当のおじいちゃん、おばあちゃんのような存在です」と話すのは海苔養殖業を営む庄子武さん。

幼い頃から釣りが好きで、みやぎ漁師カレッジの研修などでさまざまな漁業を学び、地域おこし協力隊の制度の後押しや先輩漁師との出会い、そして「いつか島暮らしをしてみたい」という気持ちがこの道に進むきっかけだったそうです。

庄子さんは「海苔づくりは、1年をかけて1枚の海苔を作り上げていきます。朝5時から夜0時まで続く大変な作業の時期もありますが、自分たちで種づけから出荷まですべて行う達成感は、乗り越えられる糧です」。漁師の先生、鈴木進さんは「1年目はいろいろ教えていたが今は逆の立場。庄子君から良い発想をたくさん学んでいます」と話します。

庄子さんは、「まだまだ海苔養殖業として半人前。仕事をしっかりできるのはもちろん、海苔販売の独自化に取り組んでいきたいです。アサリやアワビにも興味があります」と意気込みます。

地域おこし協力隊を卒業した現在、船で島へ通い、島を支えていくという生活スタイルを選ばれました。「船での通勤は、電車通勤と変わリませんよ」と話します。島暮らしの魅力の一つでもある地域の一体感を強く感じられる『桂島松崎神社秋まつり』が楽しみと教えてくれました。「コロナ禍の時期に協力隊になったので参加するのは今回が初めてです。島の担い手となる若い世代として、率先して盛り上げていきたいです」と笑顔で話しました。

編集発行 / 塩竈市総務部秘書広報課
〒985-8501 宮城県塩竈市旭町1番1号
☎022-355-5728 FAX022-367-3124

塩竈市公式ホームページ
https://www.city.shiogama.miyagi.jp/
E-mail: sisei@city.shiogama.miyagi.jp



QRコード読み取り
スマートフォンから
ホームページに
アクセスできます

<各宗葬儀旅行・仏壇・仏具・生花>

CEREMONY PLAZA
白寿殿
HAKUJUDEN
塩釜市桜ヶ丘 2-27
022-366-4141

塩釜 岩切 多賀城 石巻
利府 利府駅前 七ヶ浜 松島

フライダルフォトコース
衣装(実着)専用 ¥55,000.~

国家検定一級写真技能士の店
何でもお気軽にご相談ください

鹽竈神社挙式プラン
衣装(実着)専用(外注) ¥220,000.~(挙式初穂料は含まず)

サイトスタジオ ☎022-362-3577 水曜定休
塩竈市南錦町8-62

「広報しおがま」

に広告を掲載して **PR** サービス・集客 しませんか?

自治体広告ならではの **メリット**

- エリアを絞った **情報発信**
- 地域での **知名度向上**
- 自治体発行の **信頼度の高い 広報媒体**

他エリア自治体広告もお任せください!

株式会社ジチタイド **092-716-1401** (代)

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG薬院ビル7F 財源確保 検索
※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイド」に当社化しております。

「広報しおがま」は、24,030部製作し、1部当たりの経費(印刷・発送)は64円です。

塩竈市は、自主財源を確保するため「広報しおがま」に有料広告を掲載しています。